

地域公共交通確保維持改善事業、 各運輸局の取組等について

平成24年5月31日

近畿運輸局企画観光部
交通企画課長 浪越 祐介



国土交通省近畿運輸局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

地域公共交通確保維持改善事業～生活交通サイバイバル戦略～

24年度予算額 332億円
(対前年度比1.09)

地域公共交通確保維持事業

- ・ 存続が危機に瀕している生活交通のネットワークについて、地域のニーズを踏まえた最適な交通手段であるバス交通、デマンド交通(注)、離島航路・航空路の確保維持のため、地域の多様な関係者による議論を経た地域の交通に関する計画等に基づき実施される取組みを支援

＜効率運行(航)を前提に、事前に算定された収支差を補助。離島航路や、離島航空路[新規]の島民割引運賃の取組等も補助。＞

○都道府県を主体とした協議会の取組みを支援

： 地域をまたがる幹線バス交通ネットワーク、離島航路・航空路の確保・維持 等



○市町村を主体とした協議会の取組みを支援

： 幹線バス交通等幹線交通ネットワークと密接な地域内のバス交通・デマンド交通等の確保・維持 等



○東日本大震災被災地域における幹線バス交通ネットワーク等の確保・維持の取組について、特例措置により支援 (※)

(注) 利用者の個別の需要(デマンド)に応じて、需要を集約した上で、ドア・ツー・ドア型輸送サービスを提供する形態の乗合輸送

地域公共交通バリア解消促進等事業

- ・ 個別のモードごとの支援から公共交通のバリアフリー化等を一体的に支援する制度

バリアフリー化

バス、タクシー、旅客船、
鉄道駅、旅客
ターミナルの
バリアフリー化
等を支援



利用環境の改善

バリアフリー化されたまちづくりの
一環として、LRT、BRT、ICカード
の導入等公共交通
の利用環境改善
を支援



地域鉄道の 安全性の向上

地域鉄道の安全性向上に資する設備整備
等を支援

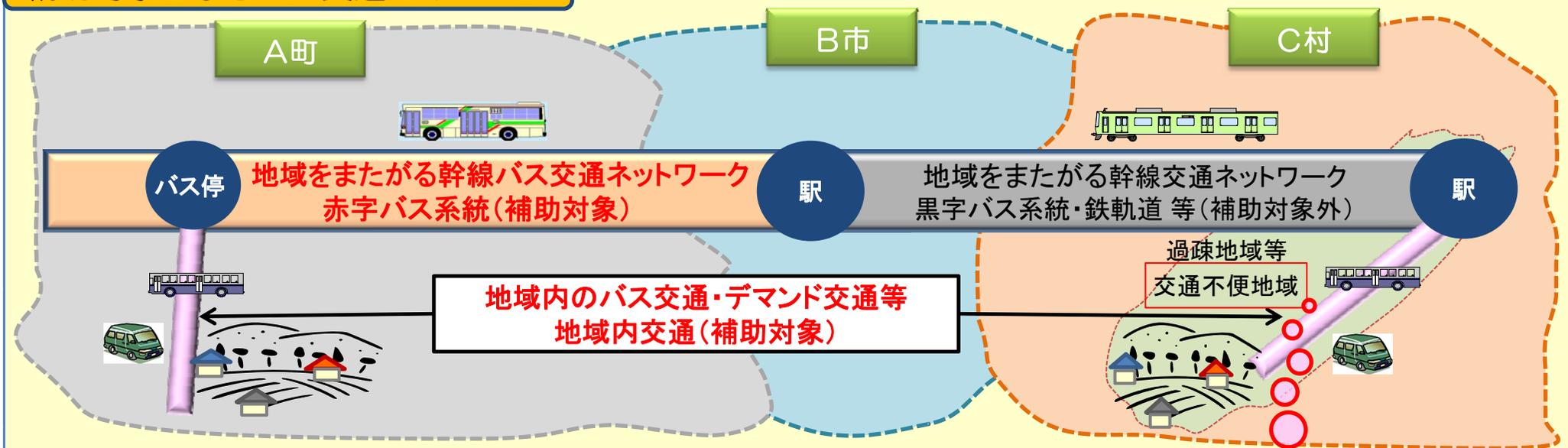
地域公共交通 調査事業

- ・ 地域の公共交通の確保・維持・改善に資する調査の支援等
- ・ 東日本大震災被災地域における地域内の生活交通の確保・維持のあり方について、特例措置により支援 (※)

(※) 東日本大震災の被災地域におけるバス交通等生活交通の確保・維持のため、復旧・復興対策に係る経費として、復興庁に計上される26億円を含む。[新規]

補助対象となるバス交通ネットワークのイメージ

補助対象となるバス交通のイメージ



地域をまたがる幹線バス交通ネットワークに対する補助の主な要件

- ・複数市町村にまたがる系統であること。(平成13年3月31日時点で判定)
- ・1日当たりの計画運行回数が3回以上のもの。
- ・輸送量が15人～150人/日と見込まれること。
- ・経常赤字が見込まれること。等

1,744系統(H24.3末現在)

(24年度予算分)

Point

地域の実状に応じて運輸局長指定

- ・高低差の大きい郊外団地
- ・川により分断されている地域
- ・サービスレベルが極めて低い 等

地域内のバス交通・デマンド交通等に対する補助の主な要件

940系統(H24.3末現在)

(24年度予算分)

- ・「補助対象となる幹線バス交通ネットワークに係る地域内交通」または「補助対象外となる幹線交通ネットワークに係る地域内交通」
： 補助対象となる幹線バス交通ネットワークを補完するものであること、または、過疎地域など交通不便地域の移動確保を目的とするものであること。
- ・幹線アクセス性 : 幹線バス交通ネットワーク等へのアクセス機能を有するものであること。
- ・サービス充実性 : 新たに運行、または、公的支援を受けるものであること。
- ・経常赤字が見込まれること。等

平成21年度地域公共交通活性化・再生優良団体大臣表彰受賞

概要

地域鉄道の総合的な利用促進の取組とバス交通との連携！

北近畿タンゴ鉄道やバス等の「ダイヤ」「運賃」「駅・停留所」「情報提供」を利用者の視点で改善することにより、「分かりやすく」「使いやすい」面的な公共交通ネットワークを実現するため、地元利用者と一体になった駅活性化、北近畿タンゴ鉄道のイベント列車運行、パーク&レール、総合交通マップの作成等による情報提供等を展開。

○改善実行計画

失敗を恐れず、まず、モデル的・実験的にできることから改善に取り組むことを基本に、公共交通を事業者任せにせず、利用者、行政も一緒に考え取り組む

○コミュニティバス

- ・運賃上限200円バスの導入・拡大
輸送人員導入時比
22年度／17年度(導入前) 212%
- ・覚えやすいパターンダイヤの導入
- ・バス停位置の改善、上屋・待合施設の整備

○鉄道(北近畿タンゴ鉄道(KTR))

- ・車両ラッピング、サイクルトレインの運行
- ・臨時列車「タンゴ悠遊号」の土休日通年運行(橋りょうの最徐行、ガイドによる観光案内)
- ・総合交通マップ時刻表、駅舎花いっぱい運動
輸送人員取組前比
22年度／18年度 102%

○モード連携

- ・バスKTR共通乗車券、共同待合室整備
- ・「バスKTRエコファミリー」実施等

箕面市地域公共交通活性化協議会(大阪府箕面市)

総合事業

概要

「市民協働」、「事業評価・見直し」、「連携」で持続可能な公共交通の実現を！

市内移動が不便で市民満足度が低いことから、路線バスとの役割分担を行いコミュニティバスを開設し、評価見直し基準を設け市民協働で持続可能な運行内容に見直している。さらに、将来ビジョンとして、「箕面市総合都市交通戦略」を策定し、鉄道延伸を基軸とした交通体系の確立をめざしている。

路線バスとコミュニティバスとの役割分担

- ◆ 公共施設巡回福祉バス(無料)と路線バスの循環路線を一体化して、コミュニティバスを開設
- ◆ 地形の勾配に応じたバス停勢圏の設定や乗り継ぎ拠点を設定し、1回の乗換で市内全域に移動可能
- ◆ バス車両デザインや愛称を公募し、愛着のあるバスに



持続可能な運行内容に見直し

- ◆ 評価・見直しの指標、目標値、見直し基準を設定
- ◆ 見直しにより、需要予測を超える(1,084人/日)
- ◆ 市民協働で、利用促進策や運行サービスだけでなく、費用負担のあり方も議論を重ね、持続可能な運行内容に見直して、本格運行に繋げる

将来ビジョンに対応

- ◆ 都市将来像の実現に向け、まちづくりと連携した「箕面市総合都市交通戦略」を策定
- ◆ 鉄道延伸及び関連する交通結節点整備、バス路線の再編、バスレーンの設置等の交通施策に取り組む
- ◆ 公共交通を軸とした交通体系の確立をめざす

鉄道との連携

- ・ 足湯も併設した交通案内所を鉄道事業者が設置して、市観光協会が運営



各種団体との連携

- ・ 事業者による買物すれば復路の回数券を進呈するサービス実施
- ・ 商工会議所、福祉団体等が定期券回数券を販売
- ・ 大学や自治会がバス情報誌を作成



協議会・行政の取り組み

- ・ マップ、時刻表、乗り方の冊子を市内全5万6千世帯に配布
- ・ PC、携帯、主要バス停・施設内のデジタルサイネージでバスの位置情報を提供



千里中央駅・北大阪急行線(豊中市)

路線バスとの連携

- ・ 路線バスはフィーダー型に特化し、便数の少ない路線を15便から21便に増便
- ・ 路線バスとコミバスとの乗り継ぎ割引の導入やICカードの共通利用

豊岡市地域公共交通活性化協議会（兵庫県豊岡市）

総合事業

確保維持改善事業

平成22年度地域公共交通活性化・再生優良団体大臣表彰受賞

概要

丁寧な分析で毎年の運行計画見直しと、
地域ぐるみの取組で地域最適な生活交通ネットワークを実現！改善効果も！

全但バス(株)から平成20年9月末で11路線41系統(市内の約1/3の系統)の休止の申し出を受け、協議会を設置。定時定路線のコミュニティバス「イナカー」、デマンド型の乗合タクシー「チクタク」を運行して、交通空白地域の発生を防ぎ、生活交通を確保している。運行計画見直し、e通勤プロジェクト等により、約1,100万円の市歳出削減効果(対全但バス)、利用者数が改善した。

事業の概要

- ・市中心部の循環コミバス「コバス」、中心部～生活拠点を継続運行する「全但バス」、生活拠点～周辺部を運行する「イナカー」、地域主体の「チクタク」の役割分担が図られている。
- ・「イナカー」はコミバスとスクールバスを統合した新たなコミバス。デマンド運行とする路線、車両を小型化する路線等、地域の需要特性に応じた柔軟な路線設定を行い、交通空白地域の解消を図った。
- ・「イナカー」は、毎年「最低需要基準」、「収支率」等を分析し、協議会で運行計画を見直している。結果、1便当たり利用者数が改善(2.72人→3.53人)し運行効率が向上した。
- ・交通不便地域(イナカー廃止地域等)での移動手段の確保を目的とした地域の主体的な取組みを市が間接的に支援するため、公共交通支援制度を創設。現在、地域主体の乗合タクシー「チクタク」が3路線で運行されている。

その他の地域の取組み

- ・市職員等が参加した「e通勤プロジェクト」に取り組み、市職員の公共交通による通勤者数が大幅に増加(13人→162人(24年3月))。銀行、農協等で取組みが始まるなど、問題意識が市民に広がっている。
- ・豊岡市内の公共交通情報をひとつにまとめた情報冊子「足ナビ」を全戸配布し、公共交通の利用促進を図っている。

系統路線図



イナカー(市営)
路線数:11路線19系統
使用車両:14両
大人運賃:200円

- 凡例
- 全但バス
 - イナカー(定時定路線)
 - イナカー(デマンド)
 - チクタク



平成23年度 地方運輸局 研修 実施一覧

| 運輸局名 | 研修名 | 開催日時 | 開催地 | 内 容 |
|--------|----------------------------------|-------------|--------------------|---|
| 北海道運輸局 | 地域公共交通確保維持改善研修会 | 平成23年11月25日 | 北海道運輸局 (札幌市) | <ul style="list-style-type: none"> ①地域公共交通確保維持改善に向けて 北海道運輸局 企画観光部 交通企画課 二瓶 課長 ②公共交通確保維持改善のための北見市の取組 北見市 企画財政部 地域振興課 水野 係長 ③公共交通確保維持改善のためのニセコ町の取組 ニセコ町 企画環境課 福村 係長 ④北海道の公共交通事業者の取組 沿岸バス株式会社 代表取締役 出口 社長 ⑤グループディスカッション |
| 関東運輸局 | 【1日目】 地域公共交通活性化(関東ブロック) 研修 | 平成23年8月2日 | 国土交通大学校 柏研修センター | <ul style="list-style-type: none"> ①故郷を守る・・・公共交通を活かした計画に関わるやりがい 大阪大学コミュニケーションデザインセンター 森栗 教授 ②地域公共交通活性化に向けての取組 イーグルバス 株式会社 谷島 氏 ③グループディスカッション |
| | 【2日目】 地域公共交通活性化(関東ブロック) 研修 | 平成23年8月3日 | 国土交通大学校 柏研修センター | <ul style="list-style-type: none"> ①地域公共交通に関わる支援制度(生活交通サバイバル戦略等) 関東運輸局 企画観光部 交通企画課 荒木 課長 ②取組事例紹介 日上市役所 高橋 氏、南房総市役所 鳥田 氏、三郷市役所 大野 氏、 相模原市役所 藤井 氏、秦野市役所 保坂 氏 ③グループディスカッション |
| 中部運輸局 | 地域公共交通活性化研修 | 平成23年5月13日 | ブランカ (福井市) | <ul style="list-style-type: none"> ①役に立つ公共交通を地域が主役となって作り出すために 名古屋大学大学院 加藤 准教授 ②地域公共交通確保維持改善事業について 中部運輸局 企画観光部 交通企画課 中野 課長 |
| 近畿運輸局 | 地域公共交通活性化(近畿ブロック) 研修 | 平成23年6月15日 | 近畿運輸局 (大阪市) | <ul style="list-style-type: none"> ①交通基本法及び地域公共交通確保維持改善事業について 近畿運輸局 企画観光部 交通企画課 浪越 課長 ②都市・地域総合交通戦略について 近畿地方整備局 建政部 都市整備課 大坪 課長補佐 ③公共交通の経営 神戸大学大学院 正司 教授 ④モビリティ・マネジメントの実践的アプローチ 社団法人 システム科学研究所 塩土 氏 ⑤グループディスカッション |

平成23年度 地方運輸局 研修 実施一覧

| 運輸局名 | 研修名 | 開催日時 | 開催地 | 内 容 |
|-------|---------------------------------------|-------------|---------------------|---|
| 中国運輸局 | 地域公共交通確保維持改善事業実務担当者研修 | 平成24年1月16日 | 中国運輸局 (広島市) | ①「地域公共交通確保維持改善事業」平成24年度予算案等について 総合政策局 公共交通政策部 交通支援課 宮本 専門官 ②事例紹介 広島県三次市 明賀 主任 ③事業評価に関連するスケジュール等 ・事業評価に係る手続きフロー(総合事業、確保維持改善事業) 中国運輸局 企画観光部 交通企画課 井上 課長補佐 ・計画事業の実施調書、実績報告書作成のポイント(総合事業) 中国運輸局 自動車交通部 旅客第一課 宮長 専門官 ④確保維持事業における WEBComPASS の活用 中国運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課 高美 専門官 株式会社 バイタルリード 河井 氏 ⑤グループディスカッション |
| 四国運輸局 | 地域公共交通確保維持改善セミナー 【第Ⅰ部:セミナー、第Ⅱ部:研修】 | 平成23年10月26日 | サンポートホール高松 (高松市) | ①地域公共交通確保維持改善事業をいかに活用するか？ -目的と方法論なくして成果なし- 名古屋大学大学院 加藤 准教授 ②グループディスカッション |
| 九州運輸局 | 平成23年度地域公共交通研修 | 平成23年12月9日 | 九州運輸局 (福岡市) | ①地域公共交通の活性化・再生へ向けて 大分大学 大井 准教授 ②公共交通に係る制度等の説明 九州運輸局 企画観光部 交通企画課 鈴木 課長 ③道路運送法の事業区分とコミュニティバス導入のポイント 九州運輸局 自動車交通部 旅客第一課 中藪 課長補佐 ④旅客自動車運送事業用自動車の保安基準等について 九州運輸局 自動車技術安全部 技術課 辛島 係長 ⑤公共交通に係る制度等について 九州地方整備局 建政部 都市・住宅整備課 後藤 課長補佐 ⑥実例発表 神崎市 山田 係長、長崎市 長瀬 係長、天草市 山下 主査、 鹿児島市 山本 主査 ⑦グループディスカッション |

平成23年度 地方運輸局 セミナー・シンポジウム 実施一覧

| 運輸局名 | セミナー・シンポジウム名 | 開催日時 | 開催地 | 内 容 |
|---------|--------------------|------------|----------------------|---|
| 北海道運輸局 | 公共交通活性化セミナー | 平成24年3月9日 | 北海道運輸局 (札幌市) | ①25%の移動を確保するために～住民・事業者・商工会・社協・行政・国の役割 大阪大学コミュニケーションデザインセンター 森栗 教授 ②みんなでつくる公共交通のススメ～生活交通の再構築と可能性について～ NPO法人 いわて地域づくり支援センター 若菜 氏 ③パネルディスカッション 【コーディネーター】社団法人 北海道開発技術センター 原 理事 【パネラー】大阪大学コミュニケーションデザインセンター 森栗 教授 NPO法人 いわて地域づくり支援センター 若菜 氏 大正交通 有限会社 道見 氏 北海道運輸局 企画観光部 交通企画課 二瓶 課長 |
| 北陸信越運輸局 | 地域公共交通活性化セミナー | 平成23年9月28日 | 新潟 東急イン (新潟市) | ①地域公共交通活性化・再生に向けた地域との協働体制について 長岡工業高等専門学校 宮腰 教授 ②茨城県日立市の事例について 日立市 都市建設部 都市政策課 高橋 係長 ③公共事業を通じて住民意識が変わった！小さな拠点【きらめき広場・哲西】 の整備をとおして NPO法人 きらめき広場 深井 理事 ④グループディスカッション |
| 中部運輸局 | 地域公共交通シンポジウム in 静岡 | 平成24年2月27日 | 静岡駅ビル「パルシェ」 (静岡市) | ①交通基本法案をめぐる状況について 総合政策局 公共交通政策部 石井 参事官 ②交通事業者をとりまく状況 大分大学 大井 准教授 ③自治体の交通計画について 岡山大学 橋本 准教授 ④活動機会に着目した地域公共交通計画 香川高等専門学校 宮崎 准教授 ⑤福祉有償運送・STSと交通計画 大阪大学 猪井 助教授 ⑥複数市町村の連携 名古屋大学 加藤 准教授 ⑦住民参画～中国地方の事例 米子工業高等専門学校 福元 技術補佐員 ⑧デマンド交通 首都大学東京 吉田助教授 ⑨地域公共交通の制度活用について 名古屋大学 加藤 准教授 ⑩パネルディスカッション |

平成23年度 地方運輸局 セミナー・シンポジウム 実施一覧

| 運輸局名 | セミナー・シンポジウム名 | 開催日時 | 開催地 | 内 容 |
|-------|--|-------------|----------------------|--|
| 近畿運輸局 | 地域公共交通確保・維持・改善のためのセミナー | 平成24年1月19日 | 大阪歴史博物館 (大阪市) | ①地域最適な生活交通の確保維持に向けて 総合政策局 公共交通政策部 交通支援課 廣田 企画調整官 ②地域公共交通においてバスが担うべき役割とその実現方策 鳥取大学大学院 谷本 教授 ③バス情報“見える化”への取組 ～バスが見えれば、地域が活きる～ 兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課 荻 主任 ④まちづくりと交通政策に携わる実務者育成の重要性-再生塾の実践を通じて NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 土井 理事長 再生塾 第4期アドバンスドコース 塾生 ⑤地域鉄道の確保維持改善に向けて 交通ジャーナリスト 鈴木 氏 |
| 中国運輸局 | 交通実践セミナー in 広島 | 平成23年10月27日 | ホテル八丁堀シャンテ (広島市) | ①『路(みち)をつなぐ-生活交通白書』取材現場から 山陽新聞社 名合 記者 ②下関市の生活交通に関する取組について 下関市 木村 主任 ③生活交通サービスのあり方を地域で考える 神戸大学大学院 喜多 教授 |
| | 交通実践セミナー in 山口 | 平成24年3月1日 | 新山口ターミナルホテル (山口市) | ①広島市の地域生活交通に対する支援策について 広島市 道路交通局 都市交通部 藤井 課長補佐 ②安芸太田町における生活交通確保の取組について 安芸太田町 地域づくり課 長尾 主任 ③地域特性に即した交通体系をつくるための取組 岡山大学大学院 橋本 准教授 |
| 四国運輸局 | 地域公共交通確保維持改善セミナー 【第Ⅰ部:セミナー、第Ⅱ部:研修】 | 平成23年10月26日 | サンポートホール高松 (高松市) | ①地域公共交通確保維持改善事業をいかに活用するか？ -目的と方法論なくして成果なし- 名古屋大学大学院 加藤 准教授 ②グループディスカッション |
| 九州運輸局 | 地域公共交通活性化・再生シンポジウム in 九州2011 ～交通・観光・まちづくり～ | 平成23年10月14日 | ホテル日航福岡 (福岡市) | ①コンパクトなまちづくりと一体となった公共交通活性化の取組 富山県 富山市 都市整備部 都市政策課 高森 参事 ②国の施策の動きについて 総合政策局 交通支援課 城福 課長 ③取組事例紹介とディスカッション 【コーディネーター・アドバイザー】東海大学大学院 渡邊 教授 ・鉄道とバスの連携による観光ルート形成について 九州旅客鉄道 株式会社 松元 部長 ・観光地から見た公共交通と連携策 財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター 坂本 氏 ・肥薩おれんじ鉄道のサバイバル 肥薩おれんじ鉄道 株式会社 古木 氏 ・旅客船による新幹線駅からの横軸の強化 九州旅客船協会連合会 井手 氏 |

地方運輸局 マニュアル等作成一覧

| 運輸局名 | マニュアル名 | 作成年度 | 主な内容 | 掲載HP |
|---------|--|--------|--|---|
| 北陸信越運輸局 | みんなで創る地域公共交通 - 住民説明会の手引き編 - | 平成22年度 | 地域公共交通取組への住民説明会の意義・必要性 | http://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/hrt54/com_policy/seminar20110928/siryou04.pdf |
| | 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく地域公共交通総合連携計画策定の手引き | 平成19年度 | 連携計画策定の基本的な考え方 | http://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/hrt54/com_policy/hprenew/jinzai/H19tebiki.pdf |
| 中部運輸局 | コミュニティバスの事業評価の手引き | 平成20年度 | 事業評価の進め方、評価指標の定義と活用のポイント | http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/kassei/valuation_basis/index.html |
| | 地域公共交通をよりよいものとするためのガイドライン | 平成19年度 | よりよい地域公共交通の実現に求められる7つの要素 | http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/joho/guideline/index.html |
| 近畿運輸局 | よりよい地域公共交通を実現させるためのマニュアル | 平成19年度 | 協議会における協議の整理や進め方、関係法令や具体的事業展開事例等の参考情報を掲載 | http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/koutsu/bus/manyuaru.pdf |
| | 地域におけるバス交通再生・活性化 ~安心して暮らせるまちづくりのために~ 調査報告書 | 平成18年度 | バス事業サービス全般についての再生・活性化事例の調査結果や関係者によるシンポジウムの記録 | http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/koutsu/bus/koutu_bus_kasseika.pdf |
| | コミュニティバスの導入ガイド | 平成15年度 | コミュニティバスの導入に係る課題と解決の方向性、国の支援策や運行事例の紹介 | http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/koutsu/bus/cbus.pdf |
| 中国運輸局 | 地域のニーズに応じた効率的な乗合旅客輸送サービス導入・促進マニュアル | 平成18年度 | 地域公共交通の導入・再編時の手順と課題、フォローアップのあり方 | http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/kikaku/manyuaru.pdf |
| 九州運輸局 | なるほど!! 公共交通の勤どころ | 平成19年度 | 地域の公共交通を検討するときの基本的な考え方やポイント、留意点について | http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file05a.htm |